

地形・地質

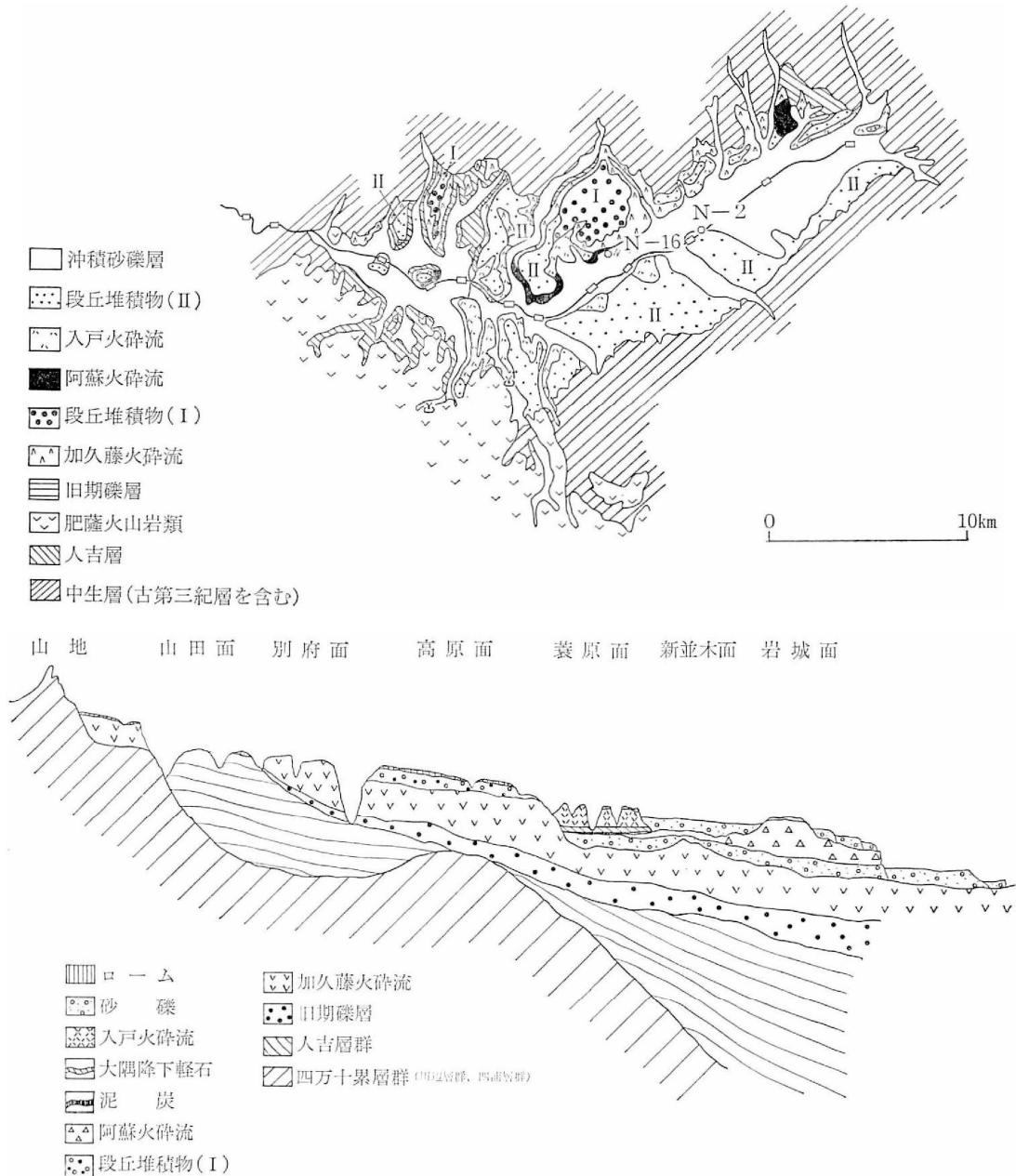
人吉盆地は球磨川沿いの JR 肥薩線渡駅付近にみられる狭さく部から上流側に発達します。球磨川の北岸部は主として段丘からなるのに対し、南岸部は扇状地群からなっています。

人吉盆地の地質層序表

地質時代	地層名		地質			
新 生 代	第 四 紀	完新世	沖積層	礫, 砂, シルト		
		更新世	崖錐堆積物	角礫, 砂, 粘土		
		更新世	段丘堆積物 (II)	砂 礫 (扇状地砂礫を含む)		
		更新世	ローム層	ローム		
		更新世	入戸火砕流堆積物	軽石流堆積物 (しらす)		
		更新世	阿蘇火砕流堆積物	非~中溶結凝灰岩		
		更新世	段丘堆積物 (I)	くさり礫層		
		更新世	加久藤火砕流堆積物	溶結凝灰岩		
	更新世	旧期礫層	砂 礫			
	更新世	肥薩火山岩類	輝石安山岩, 凝灰角礫岩			
中 生 代	第三紀	鮮新世	人吉層	礫岩, 砂岩, 泥岩		
		白亜紀~ジュラ紀	四万十帯	川辺層群	藤田累層	黒色頁岩, 砂岩
				袴谷累層	黒色粘板岩, 砂岩粘板岩互層, 片状砂岩	
			四浦層群	輝緑凝灰岩, 粘板岩, 砂岩粘板岩互層, チャート, 千枚岩質粘板岩		

地下水

水道水源として、宮崎県との県境付近に分布する肥薩火山岩類の溶岩流末端部から湧出する湧水を取水しています。扇状地堆積物（砂質粘土や粘土を若干挟む砂礫層）には比較的豊富な不圧地下水が胚胎します。



人吉盆地の地質図と球磨川右岸の模式断面図

出典 日本の地下水（農業用地下水研究グループ, 1986）（一部加筆）

「日本の地下水」では全国の地下水盆の概要が紹介されています。各地下水盆の概要を紹介している頁と関連する論文等を、下記の Web ページで閲覧できます。

<http://www.iagh.jp/jp/g/activities/committee/research/gwdb.html>（日本地下水学会）